

# ひとり1改革運動

## 「発想の転換で県民サービスの向上を」改革賞

### 部内横断型空港活性化女性プロジェクトの立ち上げ



【文化・観光部「しずおか空ジェンヌプロジェクトチーム」】  
（空港利用促進課 就航促進班、利用促進班  
観光振興課 国際観光班、交流推進課 交流事業班  
富士山世界遺産課 安全対策班、保存管理班）



これまで、女性の感性や視点を取り入れた富士山静岡空港の利活用策がなく、女性に対し効果的にアピールすることができませんでした。

そこで、富士山静岡空港㈱と4課6班の女性職員による「プロジェクトチーム『しずおか空ジェンヌ』」を立ち上げました。

その結果、空港限定商品の販売や無料の美容サービスの実施など、化粧品会社と連携した空港PRイベントを実施することで、予算をかけずに富士山静岡空港の広報と利用促進を実現し、利用者満足度を向上させました。

#### 工夫した点は？

- ・女性の感性や視点を活かしたアイデアから、これまでにない新鮮な空港利用策を実現するため、民間企業と4課6班の女性職員によるプロジェクトチームを立ち上げました。
- ・予算をかけなくても、アイデアと提案力、ネットワークを駆使し、新たなものを生み出す創意工夫を心掛けました。

#### 今後に向けての更なる取組は？

- ・アイデアの実現性を高め、特徴ある観光PRと富士山静岡空港の利用促進策の展開を図っていきます。
- ・本県が有する多彩な産業、観光資源等を、美肌、美食、美景など、女性の関心が高い「美」をキーワードに、富士山静岡空港から新たな情報を発信していきます。



【イベントの様子】

#### 【静岡大学 日詰教授 から一言】

女性の目線で静岡空港の新たな活用策を探るため、部局を横断した女性だけのプロジェクトチームを立ち上げた点は大変ユニークですし、見事な取り組みでした。現在日本経済のけん引役として女性に期待が寄せられていますが、その感性や視点を活かすため、県職員だけではなく民間企業の女性たちとも連携し、官民連携の仕組みができたことも優れています。

# ひとり1改革運動

## 「発想の転換で県民サービスの向上を」改革賞

### 親子で学ぶ消費者教育の推進！

【くらし・環境部県民生活課 消費者支援班】



これまで、幼児向けの消費者教育は体系立てて実施されていませんでした。

そこで、幼児を持つ親や幼児を対象とした消費者教育の充実を図るため、専門家や保護者と連携して、「幼児期から消費を学ぶこどもの生活力を育てるひと言」、「ぬり絵を通して親子で実践できる取組」を冊子化し、家庭での消費者教育を推進しました。

その結果、冊子を活用した保護者の8割から「とてもよかった」「よかった」と感想があり、「幼児期から消費者教育は必要であると感じた」、「『母子指導』とは違ったこのようなスタイルの冊子をもっと出してほしい」といった意見が寄せられるなど、家庭での消費者教育の推進が図られました。

#### 工夫した点は？

- ・冊子を作成するにあたり、親と子が一緒に学べることを常に意識して取り組みました。
- ・事業の目的と冊子の読者となる保護者との意識に乖離が生じないように、専門家や保護者とディスカッションを行うなど、県民参加型の取組としました。



【こどもの生活力を育てるひと言】

#### 今後に向けての更なる取組は？

消費者教育は、幼児期だけでなく、すべてのライフステージで体系的に実施していく必要があることから、今後は、消費者教育の推進体制の整備、担い手養成などにも取り組んでいきます。



【遊んで学べるぬり絵本】

#### 【静岡産業大学 松本教授 から一言】

本件では顧客セグメントを意識した取組を行っており、公共分野におけるマーケティングの有効性を示す好例と思われます。県民参加型事業だけではなく新規事業の立案構築に際しても参考となる事例でしょう。

# ひとり1改革運動

## 「発想の転換で県民サービスの向上を」改革賞

### 災害に備えた犬・猫の飼い方教室

【中部健康福祉センター 動物保護第3指導班】



これまで、大規模災害時に想定されるペット同行避難に対する備えが十分ではありませんでした。そこで、大規模災害時においてペットを避難所でどのように飼育するかを飼い主に学んでもらうため、「飼い主に対するペットのしつけ実技指導」の実施や、「避難所運営ゲーム(HUG)」を避難所訓練に取り入れ、ペット同行避難に対する啓発と指導を実施しました。

その結果、他の避難所生活者とともに避難所生活を送るためのペット同行避難に対する啓発が図られました。

#### 工夫した点は？

- ・法律や指針等に関する説明だけでなく、動物愛護ボランティアによる災害に備えたペットのしつけデモンストレーションや獣医師によるペットの健康管理講習を実施しました。
- ・班員が「避難所運営ゲーム(HUG)」の技術を習得し、ペット同行避難を想定した避難所訓練を実施しました。

#### 今後に向けての更なる取組は？

動物愛護ボランティア、獣医師、市町等と連携を図り、「ペット同行避難」関連の講習会を随時実施していきます。

また、被災動物救護を担う動物愛護ボランティアの育成を図っていきます。



【しつけ実技指導の様子】

#### 【静岡文化芸術大学 田中教授 から一言】

災害に対しては様々な方面の備えが必要ですが、職員の意識と工夫次第で有効な対策が可能であることを示す好例です。動物愛護ボランティア、獣医師、市町等との連携により、効果的な活動が展開されています。災害時のペットの安全を考えることにより、飼い主の災害に対する意識向上も期待できそうです。

# ひとり1改革運動

## 「過去の優秀事例をまねよう」改革賞

### 日本語教室向け防災イラストカードの作成・普及

【企画広報部多文化共生課 多文化共生班】



在住外国人に日本語を教える日本語学校の教師が教材として使用できる「地震防災ガイドブック『やさしい日本語版』(H25みんなで取組部門賞)」の取組に続き、新たな工夫を加えた取組を実施しました。

文章中心であったガイドブックでは補いきれなかった細かいニュアンスを表現するため、補助教材として使用できる「イラストカード」を新たに作成しました。

その結果、災害時において災害情報を適切に受け取ることができるようになるなど、より効果的に日本語を学びながら防災知識や防災行動を学習することができるようになりました。

#### 工夫した点は？

- ・人と人が対面式で学習できる「イラストカード」を使用することにより、細かいニュアンスを表現することができるようになりました。
- ・必要な防災情報や避難行動をより効果的に学習できるよう、可能な限り文字表記をなくし、外国人の方が理解しやすい教材となるよう心掛けました。

#### 今後に向けての更なる取組は？

県内の市町、日本語教室、NPO、多文化共生マネージャーなどへの普及活動を行うとともに、この教材を活用した人材育成事業に取り組んでいきます。



事例1 速報の目標は、テレビの速報を聴き内容を理解することです。  
※データのサイズは約4KBです。



事例2 速報の目標は、速報の色紙が貼られ、内容を理解することができ、騒音に気配りし、避難できることです。  
※データのサイズは約4KBです。

【イラストカード】

#### 【静岡県立大学 西野教授 から一言】

在住外国人に防災に必要な知識・情報を日本語学校での教材に盛り込むことにその効果的、効率的な学習を促したことは優れたアイデアですが、それに加えて、イラストカードというより自由度がある教材を作り、利用してもらうことによって、一層の効果上げる工夫をしました。その追求心も素晴らしい。